

高知県感染症発生動向調査（週報）

2013年 第32週 （8月5日～8月11日）

★ お知らせ

夏型感染症 流行中！

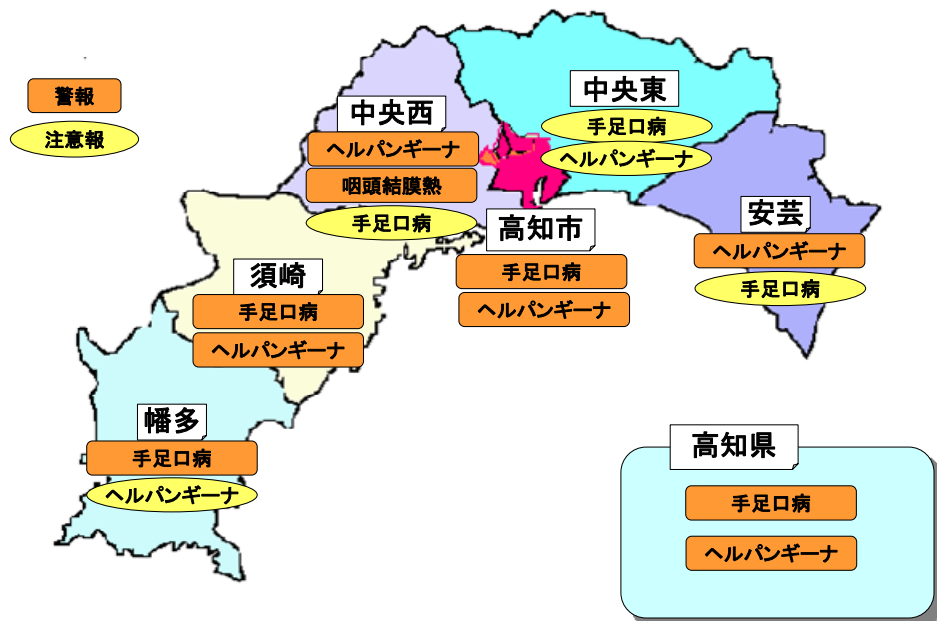
- 手足口病、ヘルパンギーナともに減少したが引き続き警報値！
- 患者の咳や水疱内容物、便などに含まれるウイルスを介して感染！
- 回復後にも約2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出されることがある！
- タオル・コップ等の共用は避けて！
- 外出後、食事の前、トイレの後には手洗いを！

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
手足口病	→	7.73	須崎、幡多、中央東で増加し、県全域及び、須崎、高知市、幡多で警報値を、その他の地域では注意報値を超している。
ヘルパンギーナ	→	6.13	安芸、高知市で増加し、県全域及び、須崎、中央西、安芸、高知市で警報値を、幡多、中央東で注意報値を超している。
感染性胃腸炎	↘	1.87	安芸、幡多、中央西で増加したが、全体では減少している。
流行性耳下腺炎	→	0.80	高知市、中央西で増加している。
水痘	↘	0.47	高知市、中央東で増加しているが、全体では減少している。

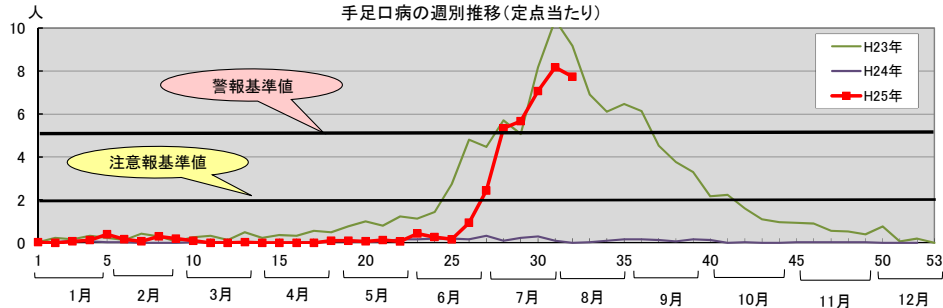
★ 地域別感染症発生状況



★ 気を付けて

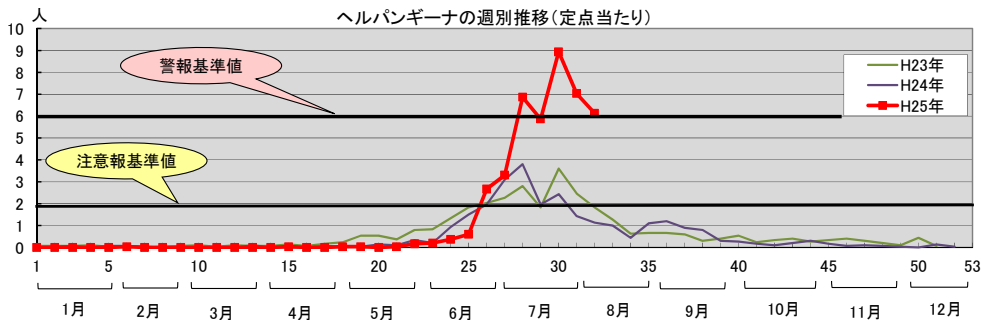
○手足口病：7.73（注意報値：2.00 警報値：5.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり7.73（前週：8.17）と減少しましたが、引き続き警報値を超えています。地域別にみると、須崎（12.50：前週11.50）幡多（7.80：前週5.20）で増加し、高知市（11.00：前週12.45）では減少しましたが警報値を超えています。また、中央東（3.86：前週3.57）は増加し、中央西（4.33：前週5.33）安芸（3.50：前週9.00）では減少しましたが注意報値を超えています。年齢別にみると患者の87%が3歳以下、9%が4～5歳になっています。



○ヘルパンギーナ：6.13（注意報値：2.00 警報値：6.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり6.13（前週：7.03）と減少しましたが、引き続き警報値を超えています。地域別にみると、安芸（9.00：前週5.00）高知市（6.36：前週6.18）で増加し、須崎（13.00：前週13.00）は変化なく、中央西（11.33：前週16.67）で減少しましたが警報値を超えています。また、幡多（3.60：前週6.00）中央東（2.57：前週3.86）では減少しましたが注意報値を超えています。年齢別にみると患者の75%が3歳以下、15%が4～5歳になっています。



○咽頭結膜熱：0.37（注意報値：1.00 警報値：3.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり0.37（前週：0.10）と3倍以上増加しています。地域別にみると中央西（3.33：前週0.33）で10倍に増加し、警報値を超えています。年齢別にみると全ての患者が5歳以下になっています。この疾患は一般には「プール熱」とよばれ、感染力は非常に強いので、手洗いを徹底し、プールを利用する前後にはシャワーを浴び、タオルは個別にしましょう。

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結核	1	91	80歳代（男）	高知市
5類	風しん	1	5	30歳代（男）	中央東

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	野市中央病院小児科	ヘルペス性歯肉口内炎 1例（5歳男）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎 2例（6、7歳男：いずれも LAMP 法陽性） アデノウイルス扁桃炎 1例（5歳男）
	細木病院小児科	31w キャンピロバクター（+） 1例（8歳男）
	高知医療センター小児科	アデノウイルス（+） 1例（男）
中央西	くぼたこどもクリニック	ヘルパンギーナ 4例 （1歳男：県外から帰省 2歳男 3人：高知市、須崎市） 手足口病 1例（2歳男：県外から帰省）
須崎	もりはた小児科	HFMD、ヘルパンギーナの流行が続く
幡多	さたけ小児科	アデノウイルス感染症 1例（1歳女）

★全国情報

第30週 (7/22～7/28)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核388例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症158例、腸チフス1例

4類感染症：重症熱性血小板減少症候群3例、つつが虫病3例、デング熱5例、日本紅斑熱2例、ブルセラ症1例、マラリア1例、レジオネラ症16例、レプトスピラ症1例

5類感染症：アメーバ赤痢13例、ウイルス性肝炎1例、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群12例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症2例、侵襲性髄膜炎菌感染症3例、侵襲性肺炎球菌感染症12例、先天性風しん症候群1例、梅毒22例、破傷風2例、風しん154例、麻しん10例

報告遅れ：パラチフス2例、重症熱性血小板減少症候群1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例

日本紅斑熱1例、急性脳炎1例、クリプトスポリジウム症8例、エキノコックス症1例、E型肝炎1例

高知県感染症情報(58定点医療機関)

定点名	疾病名	第32週 平成25年8月5日(月)～平成25年8月11日(日)						計	前週	全国(31週)	高知県衛生研究所	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				高知県(32週未累計) H24/12/31～H25/8/11	全国(31週未累計) H24/12/31～H25/8/4
インフルエンザ	インフルエンザ									103 (0.02)	11,198 (233.29)	1,136,101 (230.68)
小児科	咽頭結核熱			1	10			11 (0.37)	3 (0.10)	1,815 (0.58)	95 (3.17)	42,057 (13.37)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	5		1	2	10 (0.33)	3 (0.10)	2,982 (0.95)	574 (19.13)	174,895 (55.61)
	感染性胃腸炎	4	2	41	2	1	6	56 (1.87)	79 (2.63)	10,180 (3.24)	6,350 (211.67)	670,951 (213.34)
	水痘		4	8	1		1	14 (0.47)	25 (0.83)	2,077 (0.66)	1,326 (44.20)	114,784 (36.50)
	手足口病	7	27	121	13	25	39	232 (7.73)	245 (8.17)	27,187 (8.66)	1,205 (40.17)	161,030 (51.20)
	伝染性紅斑							()	()	188 (0.06)	44 (1.47)	6,477 (2.06)
	突発性発疹		2	5	1	1	2	11 (0.37)	14 (0.47)	2,011 (0.64)	378 (12.60)	53,731 (17.08)
	百日咳							()	1 (0.03)	37 (0.01)	38 (1.27)	1,012 (0.32)
	ヘルパンギーナ	18	18	70	34	26	18	184 (6.13)	211 (7.03)	10,255 (3.26)	1,269 (42.30)	55,557 (17.67)
	流行性耳下腺炎		6	17	1			24 (0.80)	26 (0.87)	884 (0.28)	232 (7.73)	25,501 (8.11)
	RSウイルス感染症							()	()	1,109 (0.35)	521 (17.37)	27,107 (8.62)
	眼科	急性出血性結膜炎						()	()	10 (0.01)	()	488 (0.72)
		流行性角結膜炎						()	1 (0.33)	465 (0.68)	10 (3.33)	11,758 (17.24)
基幹	細菌性髄膜炎						()	()	8 (0.02)	4 (0.57)	265 (0.57)	
	真菌性髄膜炎			1			1 (0.13)	1 (0.13)	45 (0.10)	8 (1.14)	517 (1.10)	
	マイコプラズマ肺炎		1	2			3 (0.38)	5 (0.63)	180 (0.39)	162 (23.14)	7,587 (16.18)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1			1 (0.13)	()	13 (0.03)	13 (1.86)	462 (0.99)	
計	29	62	272	62	54	68	547		59,549	23,427	2,490,280	
(小児科定点当たり人数)	(14.50)	(8.73)	(24.36)	(20.65)	(27.00)	(13.60)	(18.07)			(634.37)		
前週	33	73	298	82	58	70		614				
(小児科定点当たり人数)	(16.50)	(10.44)	(26.53)	(27.33)	(29.00)	(13.80)		(20.23)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	第32週						計	前週	全国(31週)	高知県(32週未累計)		全国(31週未累計)
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/12/31～H25/8/11	H24/12/31～H25/8/4	
インフルエンザ	インフルエンザ									0.02	233.29	230.68	
小児科	咽頭結核熱			0.09	3.33			0.37	0.10	0.58	3.17	13.37	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.29	0.45		0.50	0.40	0.33	0.10	0.95	19.13	55.61	
	感染性胃腸炎	2.00	0.29	3.73	0.67	0.50	1.20	1.87	2.63	3.24	211.67	213.34	
	水痘		0.57	0.73	0.33		0.20	0.47	0.83	0.66	44.20	36.50	
	手足口病	3.50	3.86	11.00	4.33	12.50	7.80	7.73	8.17	8.66	40.17	51.20	
	伝染性紅斑									0.06	1.47	2.06	
	突発性発疹		0.29	0.45	0.33	0.50	0.40	0.37	0.47	0.64	12.60	17.08	
	百日咳								0.03	0.01	1.27	0.32	
	ヘルパンギーナ	9.00	2.57	6.36	11.33	13.00	3.60	6.13	7.03	3.26	42.30	17.67	
	流行性耳下腺炎		0.86	1.55	0.33			0.80	0.87	0.28	7.73	8.11	
	RSウイルス感染症									0.35	17.37	8.62	
	眼科	急性出血性結膜炎								0.33	0.68	3.33	17.24
		流行性角結膜炎									0.02	0.57	0.57
基幹	細菌性髄膜炎									0.02	0.57	0.57	
	真菌性髄膜炎			0.20				0.13	0.13	0.10	1.14	1.10	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	0.40				0.38	0.63	0.39	23.14	16.18	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13		0.03	1.86	0.99	
計	14.50	8.73	24.36	20.65	27.00	13.60	18.07			634.37			
(小児科定点当たり人数)	14.50	8.73	24.36	20.65	27.00	13.60	18.07			634.37			
前週	16.50	10.44	26.53	27.33	29.00	13.80		20.23					
(小児科定点当たり人数)	16.50	10.44	26.53	27.33	29.00	13.80		20.23					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 (保健衛生総合庁舎2階)

TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

調査対象

- 2011第1週～2013年第29週までに病原体サーベイランスで搬入された検体
 - 便 404検体
 - 髄液 99検体
 - 咽頭拭い液 949検体
 - 計 1、452検体
- 検出ウイルス 284検体
(中和8、シーケンス276)

分離ウイルスまとめ

分離内訳	2010	2011	2012	2013	合計
Coxsackievirus A10		6	3		9
Coxsackievirus A12			15		15
Coxsackievirus A16		15	2		17
Coxsackievirus A2			11		11
Coxsackievirus A4			15		15
Coxsackievirus A5			2		2
Coxsackievirus A6	5	74		6	85
Coxsackievirus A8				14	14
Coxsackievirus A9			45		45
Coxsackievirus B1		3			3
Coxsackievirus B2		2			2
Coxsackievirus B3		1			1
Coxsackievirus B4		2	1	3	6
Coxsackievirus B5			1	19	20
Echovirus 25	3				3
Echovirus 6		11		1	12
Echovirus 7			9		9
Echovirus 9			2		2
Enterovirus 71				13	13
各年分離株数	8	114	106	56	284

臨床診断手足口病の分離ウイルス

	2010	2011	2012	2013	合計
Coxsackievirus A10		3	2		5
Coxsackievirus A12			1		1
Coxsackievirus A16		15	2		17
Coxsackievirus A5			1		1
Coxsackievirus A6	3	60		4	67
Coxsackievirus A8				1	1
Coxsackievirus A9			2		2
Coxsackievirus B4		1			1
Coxsackievirus B5				1	1
Echovirus 6		2			2
Enterovirus 71				10	10
各年分離株数	3	81	8	16	108

臨床診断ヘルパンギーナの分離ウイルス

	2010	2011	2012	2013	合計
Coxsackievirus A10		3			3
Coxsackievirus A12			6		6
Coxsackievirus A2			5		5
Coxsackievirus A4			11		11
Coxsackievirus A6	2	12		1	15
Coxsackievirus A8				11	11
Coxsackievirus A9			3		3
Coxsackievirus B4		1			1
Echovirus 25	1				1
Echovirus 7			1		1
Enterovirus 71				1	1
各年分離株数	3	16	26	13	58

臨床診断無菌性髄膜炎の分離ウイルス

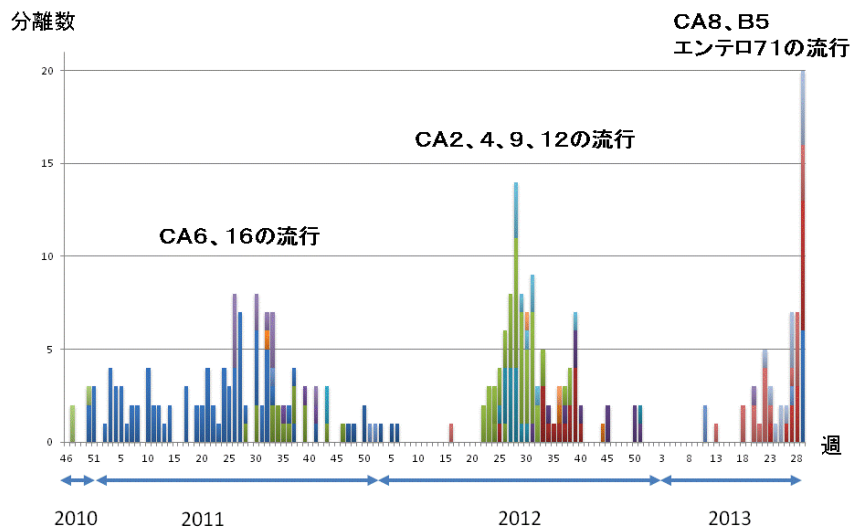
	2010	2011	2012	2013	合計
Coxsackievirus A9			2		2
Coxsackievirus B1		3			3
Coxsackievirus B4				1	1
Coxsackievirus B5				4	4
Echovirus 6		5			5
Echovirus 7			1		1
各年分離株数	0	8	3	5	16

その他疾患(不明発疹症、感染性胃腸炎など)の分離ウイルス

	2010	2011	2012	2013	合計
Coxsackievirus A10			1		1
Coxsackievirus A12			8		8
Coxsackievirus A2			6		6
Coxsackievirus A4			4		4
Coxsackievirus A5			1		1
Coxsackievirus A6		2		1	3
Coxsackievirus A8				2	2
Coxsackievirus A9			38		38
Coxsackievirus B2		2			2
Coxsackievirus B3		1			1
Coxsackievirus B4			1	2	3
Coxsackievirus B5			1	14	15
Echovirus 25	2				2
Echovirus 6		4		1	5
Echovirus 7			7		7
Echovirus 9			2		2
Enterovirus 71				2	2
各年分離株数	2	9	69	22	102

ほとんどの診断
名が不明発疹症
でした

分離の経過



2013年分離ウイルスと疾患

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	無菌性髄膜炎	その他
Coxsackievirus A8		1	11		2
Coxsackievirus B5	8	1		4	6
Enterovirus 71		10	1		2